

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】特開 2002-63764 (P2002-63764A)
 【公開日】平成 14 年 2 月 28 日 (2002.2.28)
 【出願番号】特願 2001-120291 (P2001-120291)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)
G 0 6 T 1/00 (2006.01)
H 0 4 N 1/387 (2006.01)
H 0 4 N 5/91 (2006.01)
H 0 4 N 7/08 (2006.01)
H 0 4 N 7/081 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 H
 G 1 1 B 20/10 D
 G 0 6 T 1/00 5 0 0 B
 H 0 4 N 1/387
 H 0 4 N 5/91 P
 H 0 4 N 7/08 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 18 日 (2007.6.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デジタルデータの使用を制限する方法であって、
 デジタルデータを受信するステップと、
 前記デジタルデータがデジタルデータ記録媒体 (D D R M) から受信されているか否かを決定するステップと、
 前記デジタルデータが D D R M から受信されている場合は、前記 D D R M が二世代 D D R M であるか否かを決定するステップと、
 前記 D D R M は、オリジナルソース、および、デジタルデータの認可されたコピーの少なくとも 1 つからコピーされたデジタルデータを含み、
 前記 D D R M が、二世代 D D R M であり、前記デジタルデータが再生されるべきものであるならば、前記デジタルデータを再生可能とするステップと、
 前記 D D R M が、二世代 D D R M であり、前記デジタルデータがコピーされるものであるならば、前記デジタルデータのコピーに、前記デジタルデータをコピーすることが承認されている、認可された記録媒体が提供されているか否かを決定するステップと、
 認可された記録媒体が提供されていない場合、前記デジタルデータのコピーを阻止するステップと、
 認可された記録媒体が提供されている場合、該認可された記録媒体への前記デジタルデータのコピーを可能にするステップと、
 を含む、方法。

【請求項 2】

前記デジタルデータが D D R M から受信されているか否かを決定するステップは、
前記デジタルデータが二世代 D D R M から受信されていない場合、前記デジタルデータをコピーしようとしているか、またはリッピングしようとしているか否かを決定するステップと、

前記デジタルデータをコピーしようとしている場合、前記デジタルデータのコピーに、認可された記録媒体が提供されているか否かを決定するステップと、

認可された記録媒体が提供されていない場合、前記デジタルデータのコピーを阻止するステップと、

認可された記録媒体が提供されている場合、該認可された記録媒体への前記デジタルデータのコピーを可能にするステップと、

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記デジタルデータが D D R M から受信されているか否かを決定するステップは、

前記デジタルデータが D D R M から受信されていない場合、前記デジタルデータの識別情報を読み出すステップを、

含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記デジタルデータを受信するステップは、

インターネットを介してデジタルデータを受信するステップを、

含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記認可された記録媒体への前記デジタルデータのコピーを可能にするステップは、

認可された記録媒体に、二世代として記録された前記データをマークするステップと、

を含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

透かしおよび前記デジタルデータのタグ情報を更新するステップと、

をさらに含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 7】

前記デジタルデータをコピーしようとしているか、またはリッピングしようとしているか否かを決定するステップは、

前記デジタルデータが、リッピングされようとする場合は、前記デジタルデータをホームコピーとしてマークするステップと、

前記デジタルデータの識別情報を読み出すステップを、

含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 8】

前記識別情報は、透かし情報、タグ情報、および、暗号化情報からなるグループの少なくとも 1 つから選択される、

請求項 3 に記載の方法。

【請求項 9】

前記識別情報を読み出すステップは、

前記識別情報が、適切なフォーマットで提供されているか否かを決定するステップと、

前記識別情報が、適切なフォーマットでない場合は、ホームコピーとして前記デジタルデータをマークするステップと、

前記識別情報が、適切なフォーマットである場合は、タグおよび透かしをデータベースに配置するステップと、

を含む請求項 3 に記載の方法。

【請求項 10】

ユーザによるデジタルデータの使用を制限するための装置であって、

デジタルデータを受信するよう構成される第 1 の入力と、

ユーザから入力を受信するよう構成される第 2 の入力と、

デジタル記録媒体と通信するよう構成される記録媒体インタフェースコンポーネントと

を備えており、

前記記録媒体インタフェースは、前記第 1 の入力および前記第 2 の入力と電氣的に通信し、かつデータをデジタル記録媒体に書き込むよう適合されるものであり、

前記装置は、前記第 1 の入力から受信したデジタルデータが、デジタルデータ記録媒体 (D D R M) からのものであるか否かを決定し、デジタルデータが D D R M からのものである場合は、 D D R M が二世代 D D R M であるか否かを決定するよう構成され、

前記 D D R M は、オリジナルソース、および、デジタルデータの認可されたコピーの少なくとも 1 つからコピーされたデジタルデータを含み、

D D R M が二世代 D D R M であり、前記デジタルデータが再生される場合は、前記装置は、ユーザからの前記第 2 の入力を介して提供される関連入力に応答して、前記デジタルデータを再生し、

前記 D D R M が、二世代 D D R M であり、前記デジタルデータがコピーされる場合は、前記装置は、前記デジタルデータのコピーに、前記デジタルデータをコピーすることが承認されている、認可された記録媒体が提供されているか否かを決定する装置であり、

認可された記録媒体が提供されていない場合、前記装置は、前記デジタルデータのコピーを阻止する装置であり、

認可された記録媒体が提供されている場合は、前記装置は、該認可された記録媒体への前記デジタルデータのコピーをする装置である、

ユーザによるデジタルデータの使用を制限するための装置。

【請求項 1 1】

前記記録媒体インタフェースと電氣的に通信し、アナログデータを受信するよう構成される第 3 の入力と、

をさらに含む請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記第 1 の入力を介して受信したデジタルデータが、 D D R M から受信されているか否かを決定し、前記デジタルデータが D D R M からのものである場合、前記 D D R M が二世代 D D R M であるか否かを決定するよう構成される論理回路をさらに備え、

前記装置は、前記 D D R M が二世代 D D R M である場合、前記第 2 の入力を介して提供される前記ユーザからの関連入力に応答して、前記デジタルデータを再生し、

前記論理回路は、前記記録媒体インタフェースコンポーネントと電氣的に通信する、請求項 1 0 に記載の装置。